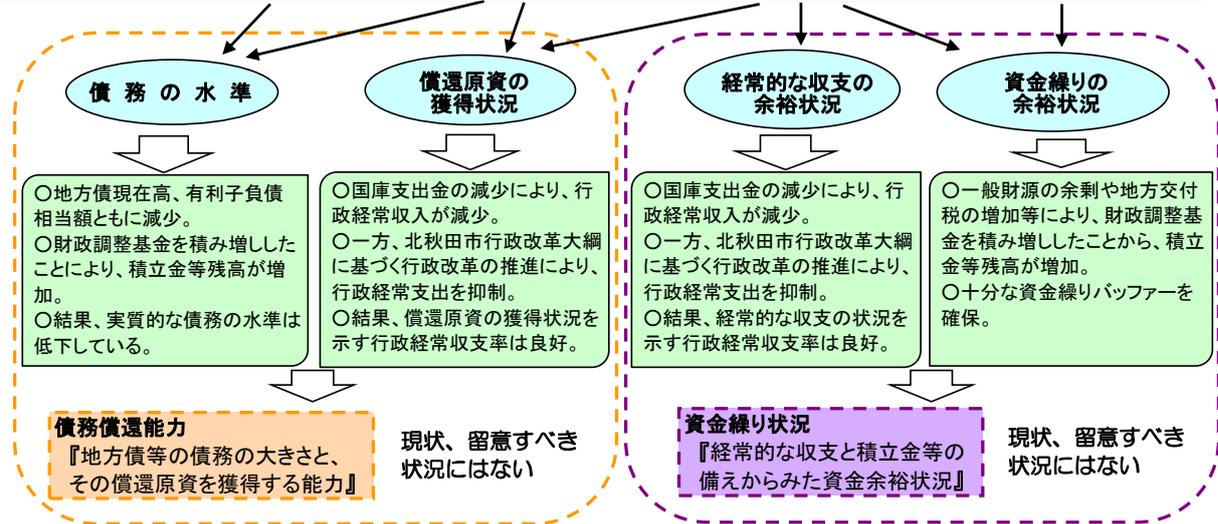


秋田県北秋田市の財務状況

償還確実性の現状判断

(平成24年度決算)

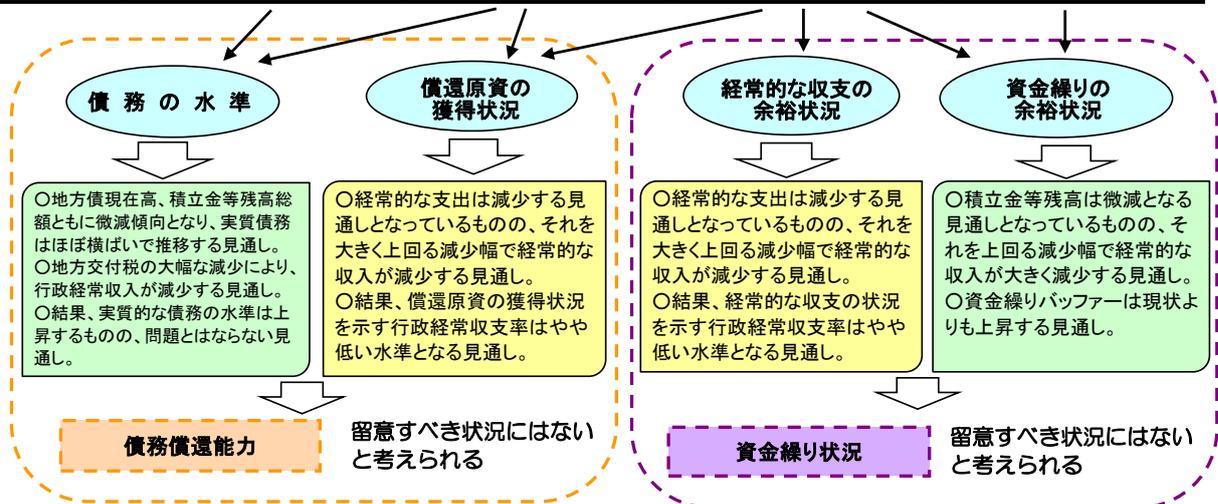
指標	①実質債務月収倍率 $\left(\frac{\text{実質債務}}{\text{行政経常収入} \div 12}\right)$	②債務償還可能年数 $\left(\frac{\text{実質債務}}{\text{行政経常収支}}\right)$	③行政経常収支率 $\left(\frac{\text{行政経常収支}}{\text{行政経常収入}}\right)$	④積立金等月収倍率 $\left(\frac{\text{積立金等}}{\text{行政経常収入} \div 12}\right)$
意義	一ヶ月当たり収入の何ヶ月分の債務があるか。	一年間で生み出される償還原資の何倍の債務があるか。	収入からどの程度の償還原資を生み出しているか。	一ヶ月当たり収入の何ヶ月分の積立金があるか。
問題なし	8.6月	3.3年	21.5%	5.5月
やや注意	18.0月	15.0年	10.0%	3.0月
注意	24.0月		0.0%	1.0月



今後の見通し

(計画最終年度：平成32年度)

指標	①実質債務月収倍率 $\left(\frac{\text{実質債務}}{\text{行政経常収入} \div 12}\right)$	②債務償還可能年数 $\left(\frac{\text{実質債務}}{\text{行政経常収支}}\right)$	③行政経常収支率 $\left(\frac{\text{行政経常収支}}{\text{行政経常収入}}\right)$	④積立金等月収倍率 $\left(\frac{\text{積立金等}}{\text{行政経常収入} \div 12}\right)$
問題なし	10.6月	11.7年		6.4月
やや注意	18.0月	15.0年	10.0% 7.5%	3.0月
注意	24.0月		0.0%	1.0月



留意点

北秋田市民病院の収支不足額を、指定管理料として支払う取り決め(いわゆる赤字補てん)となっていることなどから、病院の経営状況によっては、普通会計からの補助費が増減する可能性があり、**中長期的に不透明な要因を抱えているため、財務の健全性確保の観点から留意する必要がある。**